

個人的に好きなキャラがプリキュア達の敵になったら

ラットZ

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

プリキュア達の前に現れたのはデビル団という地獄から生まれた、アークマンが作り出した組織。世界を悪魔の誘いにするために現れた。そしてデビル団の団員達が個性豊かなキャラである。

果たして、プリキュア達はデビル団の野望を阻止出来るか？

# 目次

デビル団	キャラ紹介	1
デビル団の会議		5
デビル団	ラット登場！	8
デビル団	土方十四郎登場！	20
デビル団	5GOGO編	29
	Splashstar編	

## デビル団 キャラ紹介

個人的に好きなキャラ（オリキャラあり）

新たな組織

デビル団

ボス

アークマン（オリキャラ）

地獄の底から生まれ、世界を悪魔の誘いにするデビル団を結成したボス。

プリキュア達の噂を耳にし、いろんな世界から個性豊かなキャラを無理やり連れて、プリキュア達を倒すまで元の世界に帰れないと言う。悪魔のパワーは計り知れないらしい。そしてプリキュアを倒すために団員達をパワーアップさせた。

ゼーロ（オリキャラ）

アークマンの忠実なる下部。

アークマンと共に世界を悪魔の誘いにする。デビル団の団員の担当をしている。

連れてこられた団員

ばいきんまん（それいけ！アンパンマン）

アンパンマンを倒すために日々努力をしたが全然勝てずにいる。しかしアークマンの話にまんまと騙され無理やりデビル団の最高幹部の中のリーダーになったらしい。

比企谷八幡（俺ガイル）

八幡の性格を気に入り、ゼーロがデビル団に招待され幹部になった。本人は別に世界がどうなろうとどうでもいいらしい。デビルトリオの1人である。

ムスカ大佐（天空の城ラピュタ）

ラピュタの城が崩れ、落ちてしまったムスカだがアークマンに助けられ、訳がわからないままデビル団の最高副幹部になったらしい。ばいきんまんの右腕に立つ存在らしい。デビル団の幹部ではナンバー2である。

モジヨ・ジヨジヨ（パワパフガールズ乙）

パワパフの敵である。ある日、モジヨの所にゼーロにパワパフを倒せる力を与えられと言われ、なぜかデビル団のアジトに連れてこられ、最高副幹部補佐代理になった。

デビル団の幹部ではナンバー4である。

キャンサー／鬼島夏兎（仮面ライダーフォーゼ）

元は天ノ川学園高校の2年生、落語研究会の部長であるが、敵組織、ゾディアーツのキャンサーとなり幹部となった。だが、フォーゼにやられダークネビラに送られたが、アークマンの助けにより今は忠誠を誓っている。

デビル団では副幹部である。

戦艦レ級（艦これ）

深海性艦の一人で特に狂暴だが艦娘にやられて海に沈められたが、ゼーロに助けられ今はアークマンに忠誠を誓っていて団員になっている。

ニヤース（ポケットモンスター）

ロケット団の組織に所属しているポケモン。ムサシ、コジロウと共に行動をしている。ある日、またピカチュウの十万ボルトで吹っ飛ばされ、ニヤースだけ違う場所に飛ばされてアークマンの力で無理やりデビル団に入れさせられ団員になったらしく、この組織でも偉くなるうとしている。

ベルファイゴール（家庭教師ヒットマンリポーン）

ボンゴレ暗殺部隊「ヴァリアー」に所属している嵐の守護者。ナイフ使いで変わった笑いをするプリンス・ザ・リッパー「自称王子」である。ある日、ベルの前にベルの性格を気に入ったゼーロが現れ、ゼーロとの戦いに敗れ、仕方なくプリキュアを倒すことにしているが、プリキュアに興味を持った。

斉木空助（斉木楠雄のΨ難）

IQ 218をもつ斉木家の長男、超能力者の弟、斉木楠雄に勝つために勝負をしたが未だに0勝4254敗にである。ある日、楠雄を倒すために発明をしていたがアークマンの部下、ゼーロにも負け。

「アークマン様の元で働けば超能力者の弟にも簡単に勝てますよ」という言葉に惑わされ、デビル団の団員になったらしい。

ターニャ・フォン・デグレチャフ（幼女戦記）

元はサラリーマンだったがリストラにあったあげく元同僚の手によつて殺されてしまい、今はヨーロッパのに似た戦争前夜の異世界に幼女として転生させられていたある日の戦いで相手に隙を疲れ殺されてしまったがアークマンに幼女のままよみがえらされ、デビル団のリーダー幹部になっている。デビルトリオの1人でありリーダーである。

ラット（探偵オペラミルキイホームズ）

怪盗帝国の騎手である。発火のトイズを持ち、手作りの爆弾にいつでも着火させる事ができる。普段は盗みをしているが、建物などを爆破が好きでそれを苦しむ人を見るのが好き。ラットの事が気に入ったアークマンは怪盗帝国を全員を倒し、ラットを無理やりデビル団に入れ、団員にした。本人は認めていないが元の世界に戻るために仕方なくアークマンにしたがっている。

あやしいクルーク（ぷよぷよ）

クルークが持つ紅き本の魂。その魂がクルークを乗っ取りとりあえず自由となったが半分の力を失い、その力を探していたがアークマンが現れ見事にやられてしまい。本人は幹部に興味がないらしくデビル団の団員になったらしい。

ブロリー& amp ;パラガス（ドラゴンボール）

カカロットに敗れ地獄をさまよっていた二人の前に、アークマンが現れ、何とブロリーが一瞬でやられてしまい。ブロリーとパラガスをデビル団に入れた。

パラガスは最高副幹部補佐でデビルトリオの担当官をしている。

ブロリーはデビルトリオの1人で幹部である。

パチュリー・ノーレッジ（東方）

幻想郷の紅魔館の大図書館に住んでいる大魔法使い。

ある日アークマンが現れその力に見事に負け、無理やりデビル団の最高幹部補佐にされた。ばいきんまんの左腕の存在らしい。デビル

団の幹部ではナンバー3である。

土方十四郎（銀魂）

真選組の一員、鬼の副長と呼ばれている。しかし結構オタクでもある。ある日ゼーロが現れその力に土方は見事に負け、ゼーロの一言で土方のオタク心を利用してデビル団の団員になった。

巡音ルカ（VOCALOID）

アークマンがボーカロイドの歌声が気に入らなく。巡音ルカを拐いルカの歌を爆音風にして、無理やりデビル団に入れさせて団員になる。ルカの逆らいが余りに酷く、アークマンの力でルカはアークマンに忠誠を誓う。が、他人のやり方ではなく自分のやり方でプリキュアを倒すらしい。

デビルトリオ

ゼーロに選ばれた三幹部、ターニヤ。八幡。ブロリーの三人がばいきんまんの親衛隊になり、主にパラガスが担当官になって、三人の面倒を見る。たまにボケとツツコミをする愉快な三人組みたいなものです。

デビルンガー（オリキャラ）

デビル団の怪物。デビボールから召喚すると、悪魔の魂がそれぞれの物、人に取りつきたくさんの人を襲わせる。

軍隊デビル

アークマンが作り出した。したっば軍団達。

## デビル団の会議

デビル団アジト

ゼーロ（皆さん、よく集まってくれました）

ばいきんまん（お前が無理やり俺様達を連れて来たんだろ！）

ニャース（そうにや！そうにや！）

ゼーロ（まあまあ、それでは話を戻りますがそろそろ皆さんにはデビル団として、邪魔なプリキュア達を倒してもらいます。それと妖精が持つミラクルライトを強奪していただきます）

ルカ（ミラクルライト？）

ゼーロ（とても我々には危険なアイテムです。妖精達がそれを使うと、プリキュアを手助けしますし、邪魔な物を消し去る本当に危険なアイテムです）

鬼島（ふーん・それはそれは、）

モジヨ（何だとモジヨ!?）

八幡（そりややつかいだな…）

鬼島（私達みたいな悪には）

ラット（俺はデビル団に入った覚えはねえよ…）

ターニヤ（ふん！）ボカ！

ラット（いでっ!?何すんだよ!）

ターニヤ（アークマン様やゼーロ様に失礼だぞ。まあ貴様みたいな雑魚でギャーギャー騒いでるただのガキがここにいること事態が間違っているがな）

ラット（てめえも俺よりずっとガキじゃねえか!）

ターニヤ（ああ!?)

ラット（うぐっ!? …えーと、すみませんでした…）

ターニヤはラットの言葉に切れてラットに睨み付けた。

空助（あはは、ラビット君もターニヤちゃんみたいに見習いなよ）

レ級（そうだぞ、ラビット♪）

ラット（俺はラビットじゃねえ!ラットだ!）

ムスカ（お静かに!話が進まないだろ）



ラット（うるせえよ！グラサンやろう！）

空助（ホントにラケット君は短気だねえ）

ラット（だからラットだ！）

あやクル（茶番はそこまでにしとおけ。とにかく、プリキュアの始末についてだ）

パチュリー（そうね。早くそのプリキュアを倒して、レミイ達のに帰りたいわ）

パラガス（うん。俺達も早くカカロットに復習をしたいからな）

ブロリー（カカロット…）

ベル（シシシ・早くからやっちみたいな）

土方（今t.o.L.O.V.Eる読んでるから終わらすなら早くしてくんな  
い）

ルカ（何で別作品の漫画何てを讀んでるの…「汗」…）

ゼーロ（それでは今度こそ本題に、プリキュア達は予想以上に人数が多くなって来ています。さすがに大勢で勝負をすると、簡単にやられてしまいます）

ブロリー（ふふふ…プリキュア達がいくら集まったとて、この俺を越えることはできぬ！）

ゼーロ（まあ落ち着いてください。ブロリーさん。しかしプリキュア達も少人数なら勝てるかもしれません。そして、最初のターゲットはこの3人です）

ゼーロは全員に写真を見せた。

ゼーロ（キュアブラック。キュアホワイト。シャイニールミナスです）

ばいきんまん（こいつらがプリキュア…）

土方（まじで本物に会えるのかよ！）

八幡（結構最強の奴って聞いているけど…）

レ級（面白くなってきたじゃん！）

ゼーロ（この3人の始末は誰に任せましょうか？）

ラット（俺様が行ってやる！）

ラットが立ち上がった。

ゼーロ（ラットさんですか…）

ラット（とつととこの仕事を終わらせて俺は先に帰らせてもらおうぜ！）

ゼーロ（良いでしょう…しかし完全に勝ってからですよ。それと、ミラクルライトの強奪も…）

ラット（わかってんよ！）

ゼーロ（おっと、いい忘れていました。皆さんにはこれを渡しております）

ゼーロはラット達に悪魔の顔がかかれたボール、デビボールを渡された。

ゼーロ（そいつは我々デビル団の怪物、デビルンガーが召喚されます。そいつでプリキュア達を倒すのです！）

ラット（ああ！絶対に勝って見せる！）

ゼーロ（それではお願いします。ベローネ学院付近によくプリキュアが現れるらしいですよ！）

ラット（わかった！じゃあ行って来るぜ！）

そう言い、ラットは一般人に成り済ます格好、根津次郎となり出ていった。

## デビル団 ラット登場！ マックスハート編

デビル団のゼロ口からプリキュアの始末と妖精達が持つミラクルライトを奪うように言われた。ラット（根津）だが。

根津（と言つて、わかつてる感じでアジトを出たけど、学校ってどこだよ！）

根津はイライラしながら歩いていたら。

根津（ん？くんくん…うまそうな匂いだな…）

そのまま美味しそうな匂いをかきながら行くと。

根津（ここか、何々？TAKO CAFE 「タコカフェ」？）

???（お兄さん一人？この辺じや見かけない顔だけど）

根津（え？俺？俺は、根津次郎。一応ヨコハマから来たんだ）

???（へえ横浜からねえ。もしかして、次郎は最近引っ越して来たとか？）

根津（まあそんな感じ、あと根津でいいから。お前もしかしてこの店の人？）

アカネ（ああ、あたしがこの店の店主、藤田アカネ。根津はどう？たこ焼き？）

根津（え？たこ焼き？）

根津はアカネが焼きたこ焼きを見てつばを飲んだ。

根津（…じゃ、じゃあ、一皿だけ）

アカネ（まいど！すぐに出来るからね！）

1分後…

根津（…モグモグ…「ゴクン」うめえ…！）

アカネ（でしよ〜！）

根津（…つとそうだ！アカネさん、この近くにベローネ学院って学校知らねえか？）

アカネ（無論知ってるよ。そういえばあんた見たところ学生だけど、もしかして転校生？）

根津（いや俺16歳だし、ちよつとその学校に用があるだけ）

アカネ（案内したいところだけど、あたしも店があるからね〜、ひ

かりも学校に行ってるからね)

根津 (別にいい、その場所さえ教えてくれれば)

ベローネ学院

昼休み

美墨なぎさと雪城ほのか、そして九条ひかりがお弁当を食べようと教室を出て、屋上に向かう途中だった。

なぎさ (やっとお昼だ〜！頑張って授業を受けた回があつたよ〜！)

ほのか (もうなぎさだったら、授業中ずっと寝てただけじゃない)

なぎさ (あはは〜、だって眠気が急に…)

ひかり (くすっ… なぎささんったら…)

メツプル (なぎさはいつでも気が緩みすぎだメポ！)

なぎさ (うるさいわね！昨日の夜中にあんたがご飯ご飯ってうるさいから寝不足なのよ！)

メツプル (それはなぎさが僕のお世話を忘れるからメポ！)

ミツプル (二人とも、喧嘩はやめるミポ)

ほのか (そうよなぎさ、それにここだとみんなに見られたらまずいし)

ポルン (早く遊ぶポポ！)

ルルン (ルル！)

ポルンとルルンが出てきて、とっさに抱き抱えるひかり。

ひかり (と、とにかく早く屋上に…)

なぎさ (だね。とにかく、お弁当食べたら必ず…)

ほのか (また居眠り?)

なぎさ (もうほのか、私はそんなに寝たりしないよ〜！)

根津 (ここか… ゼーロが言った通りここにプリキュアがよく現れるって聞いたけど。パクパクパク!) モグモグ… ゴクン!

根津はたこ焼きを全部食べた。

根津（… まあとにかくこの学校で騒ぎを起こせばプリキュアが現れるってことだな。ならさっそく…） ぼわあ！

根津はいつもの怪盗衣装になり気づかれないように校舎に入ってしまった。

女子生徒1（なぎさったらまた居眠りで先生におこられていたわね）

女子生徒2（まあなぎさらしいけど、最近雪城さんも変よね。さっきだって一年の九条さんと一緒にいたけど）

女子生徒1（なんか隠してるような感じするわよね）

女子生徒2（あの3人の秘密って何かしら？）

女子生徒1（もしかして、今超人気の伝説の戦士プリキュアだったりして！）

女子生徒2（まさか〜！）

ラット（ほううプリキュアか。その話じっくり聞かせてもらおうじゃねえか。といっても、今からおびき寄せるんだけどな）

二人（え？）

屋上

なぎさ（やつとお弁当が食べられる〜！）

ほのか（なぎさは学校の中でも昼休みが一番好きよね）

なぎさ（だつて〜！朝の辛い勉強のあとにご飯を食べる。これが良いんじゃない！）

ひかり（なぎささんらしいですね）

なぎさ（じゃあさっそく、いっただきま〜…）

ドーーーーーン！！

なぎさ（わあ!?!）

ほのか（な、何!?!今の爆発音?）

ひかり（校舎の中から聞こえました!）

メップル（メポーーー!邪悪な気配がするメポ!）

ミップル（それに感じた事がない気配ミポ!）

ポルン（ひかり〜怖いポポ〜!）

ルルン（ルルンもルルン！）

ひかり（大丈夫よ）

ほのか（なぎさ！ひかりさん！）

ひかり（ええ！）

なぎさ（…）

ほのか（なぎさ？）

なぎさ（…ない…）

ひかり（なぎささん？）

メップル（なんかなぎさからもすごい気配が感じそうメポ！）

ほのか（え？）

なぎさ（許せない！よくも私の大事なお弁当を〜！）

今の爆発音でなぎさはお弁当を落としてしまった。

なぎさ（さつさと今の爆発音の正体を見破つて。ひどい目に合わしてやるわ〜！）

なぎさ意外（…「汗」…）

ドーン！ドーン！

生徒達（キヤー！）

ラット（おらおらおらあ！もつとさけべえ！てめえらはプリキュアどもをおびき寄せる人質みたいなもんなんだよ！この怪盗…じゃなかった、デビル団のラット様がプリキュアどもを倒す所を指をくわえてみてやがれ！）

男の先生（や、やめなさい！これ以上学校をめちゃくちゃにすると警察を呼ぶぞ！）

ラット（ああん？警察？上等じゃねえか、こっちは警察なんてなれてんだよ！けど俺が今呼びたいのはプリキュアだ！部外者はすっこんでろ！）ひよい。

ドーン！

男の先生（ヒィ〜！みんな！早く逃げるんだ！）

ラット（おらおらあ！どんどんいくぜえ！バーンといくぜードーンといくぜー！）

ドーン！ドドーン！

学校には爆発とサイレンが鳴り響き、生徒達の叫び声が聞こえる。さらに校舎の中に黒こげのあとやまだ燃えている所もある。

生徒達や先生達が全員逃げた。そこになぎさ達がやって来た。

なぎさ(何よこれ!?ありえない!?)

ほのか(ひどい... 学校がめちゃくちゃに...)

ひかり(一体誰が...)

メップル(あいつだメポ!)

ラット(あーはっはっはっ!早く出て来やがれ!プリキュア!)

ドローン!ドローン!

なぎさ(あいつが学校をめちゃくちゃにしたんだ!)

ほのか(早く止めないと!)

ひかり(これ以上学校を傷つけません!)

なぎさ(みんな!変身よ!)

ほのか、ひかり(うん!「はい!」)

なぎさ、ほのか、ひかりは変身をした。

なぎさ、ほのか(デュアルオーロラウエイブ!!)

二人は虹色の光に包まれ、服装と髪型が変わり。プリキュアへと変身する。

ブラック(光の使者!キュアブラック!)

ホワイト(光の使者!キュアホワイト!)

ブラック、ホワイト(ふたりはプリキュア!)

ホワイト(闇の力のしもべ達よ!)

ブラック(とつととお家に帰りなさい!)

ラット(ああ?)

ひかり(ルミナス!シャニングストリーム!)

ひかりも光に包まれ、髪型、衣装が変わり、プリキュアへと変身する。

ルミナス(輝く命!シャイニールミナス!光の心と光の意志、すべてをひとつにするために!)

ラット(なんだてめえら!...ん?ああ~!お前らがプリキュアだな!)

ブラック（あんたがああの爆発音の犯人ね…！どうしてくれんのよ！私の大事なお弁当！）

ブラック以外（ズコッ！）

ホワイト（そこじゃないでしょ！）

ルミナス（気持ちはわかりますけど、）

ラット（なんなんだよ…てめえらは…）

ブラック（話を戻すけど、あんたは一体何者なのよ！）

ラット（へん！まあ教えてやるよ、俺の名はラット。本当は怪盗帝国のラット様と言いたい所だが、今は事情によつてデビル団の一員になつてんだよ！）

ホワイト（一体どういうこと？怪盗帝国？だけど今はデビル団？）

ルミナス（その事情とは何ですか？）

ラット（んなもんお前らに話すつもりはねえ！とにかくデビル団のボス、アークマン「様」つてやつからプリキュアを倒すように言われたんだよ！）

ブラック（私達はそう簡単に倒れないわよ！ラビット！）

ラット（俺はラビットじゃねえ！ラットだラット！何でお前らにまで名前を間違えられなきゃなんねえんだよ！）

ブラック（とにかく！早く学校から出て行きなさい！）

ラット（おつと待ちな！プリキュアを倒しともう一つ、その妖精達に用があるんだよ！）

メップル（メポ!?）

ミップル（ミポ!?）

ポルン（ポポ!?）

ルルン（ルル!?）

ルミナス（ポルン達をどうするんですか?）

ラット（安心しろ。俺はその妖精達がプリキュアどもを手助けする、ミラクルライトが欲しいだけだ）

メップル（メポ!?ミラクルライトをメポ!?）

ミップル（それをどうするミポ?）

ラット（さあな、多分アークマンはその力でなんかするんじゃない



のか)

ブラック(きつと、何か悪いことに使うのよ)

ホワイト(ええ!)

ラット(はあ... もうめんどくせえし、妖精ごと連れて行ってやるか)

ポルン(ポポ!?)

ルルン(連れて行かれるのはいやルル!)

ルミナス(大丈夫。ポルン達やミラクルライトは...)

ホワイト(絶対に!)

ブラック(渡さない!)

ラット(うるせえ! いいからとつと妖精を渡せ!) ポイ! ポイ!

ブラック(あれってまさか!)

ホワイト(爆弾!)

コン!コン!

爆弾はブラック達の前転がった。

ブラック(あれ? 爆発しない?)

ホワイト(不発?)

ラット(へ!)

ルミナス(!!... 危ない!)

ドーン!ドーン!

ルミナスはブラックとホワイトを強く引っ張り、爆発に巻き込まれなかった。

ブラック(いたた... ありがとうルミナス)

ホワイト(助かったわ)

ルミナス(はい、ですがあの人が投げってくる爆弾...)

ホワイト(どうやって爆発させているのでしょうか?)

ラット(知らねえ用だから教えてやるよ。俺様はトイズが使えるだ。そして俺様は爆弾をいつでも爆発させる事ができる「発火」。火種を操って、俺様特製の爆弾にいつでも着火できるって訳さ!)

ブラック(よく分かんないけど、要するにあんたは爆弾魔ね!)

ホワイト(これ以上学校をめちやくちやにはさせない!)

ブラック、ホワイト（はぁー！）  
二人が直行に飛び出して行く。  
ラット（遅いぜ！）ヒュン！

ラット（喰らえ！ラットファイアー！）ひよい！ひよい！  
ラットは軽くよけて爆弾を二人に向けて投げた。

ルミナス（はぁ！）  
バーン！バーン！

ルミナスはバリアでブラックとホワイトから爆弾を防いだ。  
ラット（何!?!）

ブラック（さぁ！どうするの?）

ラット（くそ……！こうなったらこいつを使ってやるぜ！）

ラットはゼロ口からもらったデビボールを取り出した。

ラット（目覚めよ、悪魔の誘い！デビルンガー！）

ドゴーン！キキツ！

すると、ボールから紫の悪魔の魂が出てきて、教室の黒板に取りつき不気味な笑いが出た。そして……

デビルンガ〜!!!

黒板にとりついた怪物。デビルンガーが召喚された。

ブラック（何、あの怪物……）

ホワイト（ザケンナーとは違う感じね）

ルミナス（とにかく、戦いましょう！）

ラット（よし、デビルンガー！プリキュアをやっつけろ！）

デビルンガ〜!!

デビ！ バシン！

ブラック（ふっ！）

ルン！ バシン！

ホワイト（それ！）

ガ〜！ ドシン！

ルミナス（えい！）

デビルンガ〜！ ピュンピュンピュンピュンピュンピュン  
!!!!!!

チョークや黒板消しを出して来た。

ブラック（てやあー!!）バシバシバシ！

ホワイト（やあー!!）バシバシバシ！

デビルンガーの攻撃を交わして攻撃して行く。

ブ、ホ、ル（はあー！）ドシン！

デビ!!?

ラット（こら！デビルンガー！気合い入れろ！）

デビルンガ〜！

デビルンガーはプリキュア達に連続に攻撃を出した。

デビデビデビ〜！ルンガー！バシン！

3人（キヤー！）

プリキュア達はデビルンガーの攻撃を受けて、地面に倒れ込んだ。

ラット（へっへ〜ん！やつぱプリキュアも大したことねえじゃん！

一気に止めだ！）

デビルンガ〜！

デビルンガーが攻撃をしようとするが、

ブラック（まだよ…）

ラット（あん？）

ブラック達はゆっくり立ち上がった。

ブラック（私たちはまだまだ…）

ホワイト（戦えるわ！）

ブラック、ホワイト（はあー！）ドシン！

デビ〜！?

デビルンガーがしりもちをつくように倒れた。

メップル（今メポ！）

ミップル（一気にやっつけるミポ！）

3人（うん！）

すると、ルミナスはハーティエルバトンをだし、それを体の前面に突き出す。すると、ハーティエルバトンから虹色の光線が放たれ、3人は光線の中に包まれる。

ブラック（みなぎる勇氣！）

ホワイト（あふれる希望！）

ルミナス（光輝く絆とともに！）

ブラック、ホワイト（エキストリーム！）

ルミナス（ルミナリオ！）

すると、虹色のハート形の光が浮かび上がり、そして、虹色のハート形の光から黄金色の光線が発射され、デビルンガーを包み込んだ。

デビルンガー……！？

デビルンガーが浄化され、

エンジェルンガ……キラキラ。

エンジェルンガーになった。

悪魔が天使になり天へ登って行く。

ブラック（やっつけた〜！）

ホワイト（やったね！）

ルミナス（あとは、）

ラット（くそ〜！）

ブラック（さあ！あなたはどうすんの？）

ラット（デビルンガーがやられるとは、こうなったら俺様だけでお前達を倒してやる）

するとラットが真っ赤な丸い物を出した。

ブラック（!?……あんた……それ、まさか……）

ホワイト（爆……弾……!?）

ルミナス（さっきまでとは違う感じがします）

ラット（へっへっへっへ、そうさ、この爆弾はさっきの爆弾を1000個つめたようなもんさ。この学校一つは軽く火の海だ！）

ブラック（や、止めなさい！）

ラット（喰らえ〜！）

??（は〜い、そこまで……）

ラットが爆弾を投げようとした瞬間に誰かに止められ、ギリギリ爆弾を投げなかった。

全員（!?）

ラット（その声は……てめえ、何で邪魔しやがる！空助！）

空助（あはは、ごめんごめん、でもさすがにやりすぎだよ。ラケット君）

ラット（うるせえ！あともうちよいでプリキュアを倒す所だったのによ！あと、俺はラットだ！）

空助（確かにそうだけど、これでミラクルライトにまで被害が出たらどうする気だったの？アークマン様が言うにはすべてのミラクルライトを強奪するようになって）

ラット（け、けどよお…）

??（そこまでしておいたら）

ラット（ルカ。てめえまで…）

空助の他に巡音ルカが来た。

ルカ（アークマン様からのご命令よ、一時退却ってね）

ラット（けどプリキュアは…）

空助（アークマン様からのご命令じゃあ仕方ないよね）

ラット（…うっせえ…わかってるよ…）

空助（よし、さてと、君達がプリキュアだね。キュアブラック、キュ

アホワイト、シャイニールミナス）

ブラック（…あんた達は一体、何者なの！）

空助（うくん…じゃあ改めて自己紹介をしよう。僕の名前は斉木空助。そしてさつき騒がせたのが僕の仲間のランチマツトくん。そして…）

ラット（だから俺はラットだラット！）

ルカ（巡音ルカよ。私たちはデビル団、私達のボス、アークマン様を作り出した組織）

空助（まあそういうこと…他にもたくさんいるんだけど、今はいないから、また今度ね）

ホワイト（あなた達はどうしてミップル達が持つミラクルライトが欲しいの！）

空助（…それはまだ教えられないな。今はまだその時じゃないからね）

ルミナス（その時…？）

空助（は〜い、質問はそこまで、あいにく僕達は今そんな時間もないからね。それじゃあまた会おうね、プリキュアのみんな。行こうか、ラ・フランスくん、ルカちゃん）

ラット（うっせえ！てめえがしきんな！あと俺はラットだ！）

ルカ（いいから早く行きましょう）

ブラック（ちよつと待ちなさ…）

空助（そ〜れ、

ビカーン！

突然のフラッシュでブラック達は目をふさいだ。

そしてフラッシュが収まると、デビル団はもういなかった。

ブラック（デビル団…）

ルミナス（一体、何者なんでしょう）

ホワイト（そうね…）

ブラック（あー！そういえばお弁当の弁償してもらってない！）

ブラック以外（ズコッ！）

ルミナス（そつちですか…「汗」…）

ホワイト（もうなぎさったら…「汗」…）

メップル（何やってるメポ）

ミップル（ミポ…）

デビル団 土方十四郎登場！ Splashsta  
r編

デビル団アジト

アークマン（ラットはしくじったか…）

ゼーロ（連れて来ました。アークマン様）

土方（何だよ一体？今美少女侍見てただけだ）

ゼーロはアークマンに土方十四郎を連れてくるように言われた。

アークマン（土方。次はお前がプリキュアを倒す番だ）

土方（ふうん、まあプリキュアを生で見られるのはありがたいな。それに後でジャンプの最新刊買わねえといけないし）

ゼーロ（アークマン様。次のプリキュアのターゲットは…？）

アークマン（もう決まっておる。キュアブルーム。キュアイーグレットだ）

ゼーロ（こいつらですね）

ゼーロが写真を土方に見せた。

土方（こいつらか）

アークマン（そいつらの妖精もミラクルライトを持っているはずだ。そして可能なら霧生満、薫という奴も始末しろ！）

土方（うーい…）

土方はオタクみたいな格好をして、出ていった。

ゼーロ（頼みましたよ…）

ベーカリーPANPAKAパン  
からん ころん

咲（ありがとうございます！）

お客がパンを買って出ていった。

舞（ふう、今日もお客さんが多いね）

咲（本当、休む暇なんてありやしないよ）

満（そろそろ休憩にでもする？）

薫（今のところ、お客さんも帰って誰もいないし）

日向咲の実家「ベーカーリーPANPAKAパン」で、美翔舞、霧生満、霧生薫が咲のお手伝いをしている。今は咲の父と母、日向大介と日向沙織が用事で少し出かけ妹の日向みのりも遊びに行っている、今いるのは四人と妖精4匹そして、猫のコロネである。

咲（賛成ナリ〜！）

舞（もう咲ったら〜）

フラッピ（相変わらずだラピ）

チョッピ（でも咲らしいチョピ）

ムーブ（休むムーブ！）

フープ（咲は頑張ってるププ！）

咲（でしよ〜！）

舞（咲、あんまり調子に乗らない）

咲（えへへ〜、そうだ！テレビでもつけようっと！）ピツ！

テレビをつけた。

アナウンサー（ニュース速報です。昨日のお昼ごろ、神奈川県川崎市小泉学園町のベローネ学院に無数の爆弾事件がありました）

全員（え!?!）

咲（ベローネ学院って確かなぎさ達の学校じゃ…）

アナウンサー（そして、爆弾の爆発を起こしたのはデビル団という。謎の組織の一人、ラビツ…ではなく、ラットという青年が爆発を起こしたとの報告です）

舞（デビル団の…ラット…）

満（あの時の感じた違和感は…）

薫（うん、やっぱりこれだったのね）

アナウンサー（やがて、デビル団の一人はプリキュアによって倒されましたが、逃げられたとのことです。次のニュースで…）ピツ！

咲がテレビを消した。

咲（みんな…どう思う…）

満（私達がああとき感じた違和感は何だか少し変だったわ）

薫（今まで感じたことのない違和感だった）



チョッピ（何だか怖いチョピ）

舞（青年つてテレビでは言ってたけど、もしかして私達と同じ年なのかな？）

咲（…と、とにかく、私達もデビル団には気をつけよう）

3人（うん）

からん ころん

妖精達（ラピ!? チョピ!? ププ!? ムプ!?）

咲（あ！いらっしやいませ〜！）

新たなお客が入った。

そのころ。

土方（やべえ、本屋探してたら迷っちゃまった。それに…ぐぎゅ〜。

土方（腹も減ったし、あのパン屋で腹ごしらえして行くか）

からん ころん

お客がパンを買って出ていく。

咲（ありがとうございます！）

からん ころん

四人（いらっしやいませ〜！）

次のお客が入って来たが。

土方（ういーす）

土方が入って来た。

咲（「うわあ、すごい格好…」）

舞（「あまり見かけない人ね…」）

満（「この違和感…」）

薫（「どこかで感じた事が…」）

土方（おい）

咲（は、はい！）

土方（おすすめは！）

咲（え？えつと… 私的にはチョココロネが一番ですけど…）  
土方（…じゃあそれ10個くれる）

咲（は、はい… あ、ありがとうございます…）  
2分後…

土方（…一つ聞きたい事があるんだけどいい？）

咲（はい）

土方（この近くに本屋知らねえか？）

咲（でしたらここを真っ直ぐ行ったところにありますよ）

土方（そうか、かたじけない。それともう一つ、お前らプリキュアを知らねえか？）

四人（!?!）

咲（ど、どどど、どうしてでしゅか!?!）

舞（ちよつと咲!）

土方（どうした？まさか…）

満（こつちも聞かしてもらうけど、あなた、デビル団って知ってる？）

土方（…）

咲、舞（え？）

薫（昨日のお昼ごろ、ちよつとした違和感を感じたの。それが、あなたも同じ感じの気配がしてるの）

フラッピ（みんな、気をつけるラピ!）

チョッピ（嫌な気配がその人からするチョピ）

妖精も出てきた。

咲（まさか…）

舞（あなたは…）

土方（ふん、バレたか…）ぼわん!

土方がいつもの真選組の服に変わった。

土方（いかにも俺は真せ…デビル団の一人、土方十四郎だ!）

満（やっぱり、）

咲（昨日の事件もあんた達が関係してたのね）

土方（今回は俺も早く終わりたいからな…その妖精!）

フラッピ（ラピ!?）

チョッピ（チョコピ!?）

土方（単刀直入に聞く。ミラクルライトを渡せ。そしたら今日はこれくらいで帰ってやる）

フラッピ（ミラクルライトをラピ…）

チョッピ（そ、それだけは駄目チョコピ!）

土方（ほう… だったら…）ヒュン!

舞（消えた?）

土方（外に出ろ）

咲（ええ?）

全員が外に出た。

土方は空に浮いていた。

土方（渡さないんなら、力付くで渡してもらおうぞ!）

土方はデビボールとチョココロネを取り出した。

土方（目覚めよ、悪魔の誘い! デビルンガー!）

ドゴーン! キキツ!

魂がチョココロネに取りついた。

デビルンガ〜!!

デビ! ブワア!

溶けたチョコを出す。

満、薫（うわあ!）

満と薫はチョコが命中し二人は動けなくなった。

咲（満!）

舞（薫さん!）

土方（ほう、お前らが満と薫か、ちようどいい。お前らもかたづけられるようにアークマン様に言われてんだよ）

満（な、何…!）

薫（くっ…!）

咲（今助けるから! 舞、変身よ!）

舞（うん!）

咲、舞（デュアル スピリチュアル パワー!）

クリスタル・コミュニケーションを握る手を下から上へと回転させて体の前に突き出す。そしてそこから虹色の光の球が発せられ、それが上空で破裂し色鮮やかな光に包まれた空間を生み出す。その空間に二人は飛び立ち、光に包まれる。

ブルーム（花開け大地に！）

イーグレット（羽ばたけ空に！）

髪型が変わり、そして地面に着地をした。

ブルーム（輝く金の花！キュアブルーム！）

イーグレット（輝く銀の翼！キュアイーグレット！）

ブ、イ（ふたりはプリキュア！）

イーグレット（聖なる泉を汚す者よ！）

ブルーム（アコギな真似はお止めなさい！）

変身が終わった。

土方（生で見んのは初めてだな。まあいい、デビルンガー！）

デビルンガーくっく！！

デビルンガーのパンチをよけそのままデビルンガーに蹴りを入れた。

ブルーム（はあく！）

ブルームは満と薫を助けに行ったイーグレットを援護するため、デビルンガーに攻撃をする。デビルンガーに蹴りを入れるがすぐに跳ね返されてしまう。

イーグレット（駄目だわ。全然取れない）

イーグレットは満と薫を助けるために強力な接着チョコを取ろうとしたが全然取れない。

満（私達のことはいいから！）

薫（早くブルームに加勢して！）

イーグレット（う、うん。わかったわ！）

ブルーム（どんな攻撃も跳ね返される…）

土方（何をやっても無駄。大人しくミラクルライトを渡すかそれともこの場で最後にしてミラクルライトを奪われるか？）

ブルーム（… 勿論、その答えは…）

イーグレット(ないわ!)

ブルーム(!?イーグレット!)

ブルームが言い掛けると先にイーグレットが大声で言った。

土方(はあ?)

イーグレット(そんな答えはないわ!むしろ、貴方達にミラクルライトも渡さないし、私達は決してやられない!)

ブルーム(うん。まさにその通りだよ!あんた達なんかには負けない!)

土方(ふん、精々ほざいていろ!どうやら答えはお前らを倒してミラクルライトを強奪するだ!デビルンガー!)

デビルンガ〜!!

チョコを出して攻撃してくるが、二人はよけながら、デビルンガーに蹴りを入れる。

デビ!?

デビルンガーはそのままこけて。

ブルーム(イーグレット!)

イーグレット(ブルーム!)

二人は「せーの」という掛け声でデビルンガーを持ち上げた。

土方(させるか!) チャキ!

土方は二人を止めようと刀を抜き攻撃をしてくる。

満(薫!)

薫(うん、行くよ!)

土方(終わりだ!)

ブ、イ(う!..)

シャキン!

ブルーム(あれ?満!?)

イーグレット(薫さん!?)

土方(何!?)

満(残念だったわね)

薫(貴方が切ったのは、私達を動けなくしたチョコ)

満、薫(はあ!) バシーン!

土方（ぬうおお！）

土方に攻撃をした。

ブ、イ（はあく！）

デビルンガーを投げ飛ばした。

デビルン…

ムープ（今ムプ！満！薫！）

満、薫（うん！）

ムープ（月の力！）

フープ（風の力！）

二人は満と薫に向けて叫ぶ。すると、光が発せられ二人を包んで行く。そして、光が消えたら、二人は一瞬で服装が変わっていた。

土方（いつてえ… よくもやってくれたな。デビルンガー！こいつらをかたず蹴ろ！）

デビルンガ〜！

チヨコを出してくる

満、薫（ふん！）

二人はジャンプをしてよけデビルンガーの両側に立った。

満（月の光よ！）

薫（天空の風よ！）

満は黄緑のエネルギーが放たれ、薫は濃い桃色の大爆風が呼び出される。

デビ〜!?

二人の攻撃で、デビルンガーはその場で倒れこんだ。

満（今よ！）

ブルーム（うん！イーグレット！）

イーグレット（うん！ブルーム！）

二人は手を繋ぎ。

ブルーム（大地の精霊よ！）

イーグレット（大空の精霊よ！）

イーグレット（今、プリキュアと共に！）

ブルーム（奇跡の力を解き放て！）

ブ、イ（プリキュア・ツイン・ストリーム・スプラッシュユ！）

精霊が集まった片手の甲の部分にある印から光が放ち、その手を回転させると二人の前にそれぞれ光の円盤が出て、その円盤に二人は両手の平を突くと二つのエネルギーが発せられ、そのエネルギーがデビルンガーを包んで行く。

デビルンガ〜…

ヒューン…

エンジェルンガ〜… キラキラ。

デビルンガーが浄化され、チヨココロネも元に戻り、土方がキヤツチした。

土方（えーい、一旦撤退の前に本屋よってかねえとな）

ヒューン！

土方はその場から消えた。

ブルーム（何とか倒せたけど…）

イーグレット（デビル団はもつと他にもいるはずよ…）

満（特に警戒したほうがいいわね）

薫（ええ）

ブルーム（所であいつ何で本屋なんて探してるんだろう？）

## デビル団 斉木空助登場！

## 5 G O G O 編

デビル団 ゲーム部屋

八幡 side

ここはアジトのゲーム部屋。今俺はマックスコーヒー、マツ缶を飲みながら、ラット、土方、空助の四人でビリヤードをしている。て言うか何で俺が説明口調をしなきゃならないんだ。

ラット(ちくしょー!) カン！

土方(….) カン！

プリキュアに負けた二人が打ち終わる。無論外した。

八幡(….) あのさ、さつきからお前らのイライラのせいで集中できねえんだけど…)

ラット(うっせー！これがイライラしてられるかっての！)

土方(まったく不愉快だ。プリキュアのせいで…俺は…)

お？何だ？過去にプリキュアに遭遇して嫌なことでもあったかのような感じで言うな…)

土方(ジャンプの最新刊がもうなかったんだよ！)

八幡(そっちかよ…)

少し真面目に聞いちまったじゃねえか。

カン！

八幡(あ…)

こいつらのせいで外しちまった。

空助(あはは…みんな下手っピだね)

土方(あん?)

斉木空助…俺てきには少し、いや、かなり苦手である。  
なぜなら…

空助(たかがプリキュアに負けたぐらいでイライラしないのラビツトくん。それに君も例外と下手っピなんだね、ひきたにくん)

こいつのノリは何か苦手だ。後デビル団にひきたにはいない。

ラット(うっせー！大体あの時はお前が止めなかったら俺は勝ってたんだ！あと俺はラットだ！)



八幡（比企谷「ひきがや」だ）

空助（ごめんごめん。でもあれは仕方ないよ…。アークマン様から言われたんだから）

ラット（…だから俺は、あいつに従ったつもりは…）

八幡（おい、それ以上はやめとけよ。ラット）

土方（今は奴に従っていないとまずいからな…）

空助（さーて、じゃあ次は僕の番かなあ？）

ヒュン！

ゼーロ（どうやら次に行く者が決まったようですね）

ゼーロか…けど何か悩んでる。

空助（やあゼーロくん…どうかしたの？）

ゼーロ（実は最近新しく入ったデビル団のしたっぱが見当たらないてね）

ラット（したっぱ？何も聞いてねえぞ）

土方（俺もだ）

八幡（あいつか…）

空助（あゝ！あの小さな会社の社長くんだね。そういえば、何かあわてていたけど…）

八幡（逃げ出したんじゃね）

ゼーロ（せっかく良い仕事をあげたのに。残念ですね）

よく言うよなこいつ、ほとんど騙していられたんだもん逃げ出したくなるわそりや。しかも逃げ出したのわかってるくせに…

ゼーロ（ククク…仕方ないですね。斉木空助さん）

空助（はいはい、わかっているよ）

ゼーロ（それと、次の貴方のターゲットは少々手強いですよ）

ゼーロは写真を空助に投げた。

空助（ふくん、6人もいるんだね…面白いじゃん）

八幡（6人も一気に相手にできんのかよ）

空助（まあ任せて置いてよ。君たちは精々ビリヤードの練習でもして置いたら？）カン！ コンコンコン！

こいつ普通にうますぎるだろ。

ラット(くそ〜!)

空助(あはは〜!じゃあね〜)

八幡(…)

やっぱりあいつは苦手だ。

八幡side終わり。

ナッツハウス

小々田(どうだいみんな?はかどっているかい?)

りん(あともうちよいで完成するんだけど…)

のぞみ(以外と最後の所が…)

うらら(あ!間違えちゃいました)

夏(焦らずゆつくりやると良い、焦っていたらできる者もできなくなるからな)

かれん(そうね)

こまち(明日までにはまだ時間がたくさんありますからね)

5人は明日のために新しいアクセサリーを作っていた。

くるみ(みんなく、ひとまずお茶にするわよ。一息つけたらまたやりましょう)

シロー(ケーキも買って置いたぞ)

のぞみ(ケーキ!?やったあ〜!)

うらら(早く食べましょう!)

りん(はいはい、そんなにはしゃがない)

くるみ(勿論、ココ様とナッツ様の好きなシュークリームと豆大福も買って来ましたよ)

ボーン!

小々田と夏とシローは妖精のココとナッツ、そしてシロップに戻った。

ココ(シュークリームココ!)

ナッツ(豆大福だナツ!)

シロップ(シロップもお腹すいたロプ)

かれん(それじゃあ一息つけましょうか)

こまち（そうね）

のぞみ（それじゃあ、ケーキを食べたらまたアクセサリー作り頑張るぞ〜！けってーい！）

からんころん

ナツツ（ナツ!?）ボーン！

のぞみ（あれ？お客さんかな？）

うらら（ですが、お店はまだ…）

???（みんな〜！いるかい！）

夏（すみませんがまだ… あ！）ボーン！

全員（ああ!?!）

のぞみ（ブンビーさん!?そんなに慌ててどうしたの?）

ブンビー（急にすまないがかくまってくれないか?）

のぞみ（かくまってって、どういう事?）

りん（とにかく上がりなよ）

ブンビー（すまない）

二分後

ココ（それで一体どうしたんだココ?）

ブンビー（実はね〜、二三日前の事なんだが、私が自分の会社を大きくしようと考えながら歩いていったんだが…）

3日前

ブンビー（うーん、今のところ社員は1人だけ…しかしあいつはぜんぜん働こうとしない。しかも最近ブンビーカーパニーの評判も下がってきたからなく、そろそろ不味いな… 何か策を考えないとなく）

ブンビーは腕を組ながら歩いていた。

ブンビー（とりあえずまずは資金集めだ！どこかに良い儲け話はないのかね〜）

???（良い儲け話ならありますよ）

ブンビー（うわあ!?!いつからいたんだ!）

ゼロロ（おっと、申し訳ございません。私の名前はゼロロ。我らエンジェル会社の副社長をしております）

ブンビー（エンジェル会社？聞いたことがないな…。「しかしこいつから妙な気配を感じるんだが… 気のせいか？」… どういう会社なんですか？）

ゼーロ（我々は世界を天国のように平和にしていきたいのです！そして、私達エンジェル会社はその平和をサポートしていくのです！どうでしょう？貴方さえ良ければわが社に入っただけですか？）

ブンビー（なんか胡散臭い話だなあ…）

ゼーロ（給料もどーん！もしかしたら貴方のその会社も大会社を越えますよ）

ブンビー（本当ですか!?ぜひその会社に入れさせてください！）

ゼーロ（そうですね！光栄ですよ…！）

ブンビー（と言うわけでそのエンジェル会社に入ったんだが…だがそこはナイトメア… エターナル… さらにクライアス社より強い嫌な気配を感じたが、最初は気のせいだと思ってその斉木空助と言うやつので働いていたが…）

ブンビー（いやあく疲れたな）

???（あのしたつばは完全にここをエンジェル会社だと思っていますよ）

???（そうか…）

ブンビー（ん？あの声はゼーロさん？ともう一人は… 社長？）

ブンビーはこっそりと二人の会話を聞いた。

ゼーロ（しかし、あいつは妙に悪の気配に敏感です。そろそろバレルのでは…）

アークマン（ふん… もしバレてしまったら消せばいい…）

ゼーロ（そうですね。ここは天国のように平和な会社じゃありません。なぜならここは、地獄の大組織、デビル団… ですからね）

ブンビー（… あ！… あ…！?け、消される!?!）

ブンビーは思わず走り出した。

ゼーロ（クッククク…）

ブンビー（と言う感じで私は騙されエンジェル会社もといデビル団を逃げ出したと言うわけなんだ…）

のぞみ（デビル団…？）

かれん（ナイトメアやエターナルよりも…）

うらら（すごい気配…）

りん（他には何か言ってなかった？）

ブンビー（うくん… あ！そういえば！）

こまち（何か？）

ブンビー（ミラクルライトを奪うって言ってたような…）

ココ（ココ!? ミラクルライトをココ!?）

ナッツ（それは本当ナッツ!?）

ブンビー（ああ、確かに言ってたよ）

シロップ（ミラクルライトが奪われたら大変ロプ！）

くるみ（ミラクルライトをどうする気なのかしら…）

ナッツハウス前

空助（みい〜つけた。あの人の髪の毛をこの装置に覚えさせて見つけた。この「髪探知機」やっぱり成功だったね）

のぞみ（ミラクルライトって確かものすごいパワーがあるライトでしょ?）

こまち（もしそれが奪われたら…）

くるみ（まず相手はそれを何かに利用するきね）

ココ（ココ!? 何か出たココ!?）

ナッツ（こっちに近づいてるナッツ!）

ブンビー（まさか…!?）

からんころん…

空助（そのまさかの斉木空助です）

ブンビー（さ、斉木さん…）

空助（ブンビーさん、困るなく勝手に出ていったら、探すのに苦労したよ。でもまあ、そのお陰でプリキュアのみんなを見つけたけ

ど…)

のぞみ(ブンビーさんから聞いたよ!何でミラクルライトを狙うの?)

空助(それは企業秘密…それはそうと、ここアクセサリーが多いね。君たちが作ったの?)

りん(まあ、多少は…)

空助(上手にできてるね!でもやっぱり手仕上げなんて大変でしょ?そんな貴方達に!)

くるみ(はあ?)

空助は発明品を出した。

空助(自動アクセサリー君1号!)

ブンビー(名前がまんまだ…)

空助(なんとこれ、紙に書いたアクセサリーを自動で作ってくれるんだよ!一から最後まで自動だから楽だよ)

のぞみ(ほお~!)

うらら(すごいです!)

かれん(二人とも感心しない…)

空助(さらに今なら自動アクセサリー君2号もつけてミラクルライトと引き換えなんてどうかな?)

全員(ええ!?)

こまち(そんなの…)

りん(するわけないでしょう。それにアクセサリーだって、手作りです。でやってこそなんだよ!)

くるみ(そうよ!)

のぞみ(うんうん!)

空助(へえ~…真面目なんだね。君達は…でも、)

空助はデビボールを2個取り出した。

空助(プリキュア。君達を倒してミラクルライトはいただいていくよ!)

空助(目覚めよ、悪魔の誘い!デビルンガー!)

ドゴーン!キキッ!キキッ!

自動アクセサリー君1号と2号に取りついた。

「1」デビルンガくく!!

「2」デビルンガくく!!

ブンビー（出たあ!?!）

のぞみ（みんな!）

5 G O G O （y e s !）

6人が変身アイテムを構えた。

5人（プリキュア!）

変身アイテムの3つのボタンを押す。

5人（メタモルフオーゼ!）

5人がそれぞれ光に包まれ髪型、衣装などが変わり変身していく。そして変身が終え。

ドリーム（大いなる希望の力!キュアドリーム!）

ルージュ（情熱の赤い炎!キュアルージュ!）

レモネード（はじけるレモンの香り!キュアレモネード!）

ミント（安らぎの緑の大地!キュアミント!）

アクア（知性の青き泉!キュアアクア!）

プリキュア5（希望の力と未来の光!華麗に羽ばたく5つの心!

Yes!プリキュア5!）

そして、もう1人のくるみはミルクイパレットを取り出しボタンを押す。

くるみ（スカイローズ・トランスレイト!）

くるみはそう言い、青いバラが散らばり髪型、衣装が変わり変身し

ていく。

変身が終え。

ローズ（青いバラは秘密のしるし!ミルクイローズ!）

全員の変身が終わった。

空助（へえく。本当に面白いね、君達は。じゃあ早速始めようか...）

空助は指を鳴らした。

「1」「2」デビルンガくく!

バシン！バシン！

「1」「2」デビルンガーの攻撃を受け止めた。

ドリーム（ここは別れて戦おう！）

プリキュア（yes！）

ドリーム、ルージュ、レモネードはデビルンガー1。そしてミント、アクア、ローズはデビルンガー2の相手をした。

「1」「2」デビルンガーの攻撃を受け流し、別れた。

「1」デビー！デビー！ルンガ〜！！ バーン！バーン！！

ドリーム達は1デビルンガーのパンチ攻撃を避けていく。

ド、ル、レ（はあ〜〜！！）

「1」デビルンガ〜！！ ガシン！

キーン！

「1」デビルンガーは巨大なアクセサリーの盾を出してドリーム達の攻撃を受け止めた。

ドリーム（か、かた〜い…）

ルージュ（こ、これは卑怯すぎるでしょ…）

レモネード（体がしびれて… うごけません…）

「1」デビルンガ〜！！ バシン！

ドリーム達（キヤーー!?）

一方ミント、アクア、ローズは「2」デビルンガーと戦っていた。

ミント、アクア（はあ〜〜！！） バシバシバシバシ！

「2」デビルンガ〜！！ バシバシバシバシ！

正面からミントとアクアの攻撃を受け止める「2」デビルンガー。

ローズ（はあ〜〜!!!） バーン！

「2」デビー!?

「2」デビルンガーの後ろから思い切り蹴りを入れるミルキイローズ。

ミント、アクア（はあ〜〜！！） バシン！

「2」デビ〜!?

さらにミントとアクアも攻撃した。

「2」デビ… デビ… ルン…

デビルンガーは金色の鎖み



たいな物を出そうとしている。

アクア（何をしてるの？）

ミント（何かを取り出そうとしている？）

「2」デビルンガ〜!!      チャリチャリ！

巨大なネックレスを出して振り回した。

ローズ（ええ〜!?）

「2」デビルンガ〜！      チャリチャリチャリ！バン！バン！バン！

ミ、ア、ロ（キヤ〜!?）

6人はたおれこみ、ココ達が駆け寄ってきた。

ココ（ドリーム！みんな！）

ナッツ（大丈夫ナッツ？）

ドリーム（… 私達は大丈夫だから…      ココ達は隠れてて…）

シロップ（プリキュア…）

空助（さあ… 妖精さん達、ミラクルライトを渡してくれないかな

？そしたら、今すぐにでもこの子達を助けてあげるよ）

ココ（ココ…）

ナッツ（ナッツ…）

シロップ（ロプ〜…）

ドリーム（渡しちやダメだよ…！）

空助（え？）

ココ（ココ!?）

ドリーム達はその場から立ち上がった。

ミント（そう… よ…）

レモネード（渡してしまつたら… 世界が… 大変なことに…）

ルージュ（私達は絶対に… やられたりしないから…）

アクア（しっかりと… ミラクルライトを守っていてね…）

ローズ（そうですよ。ココ様… ナッツ様… シロップ…）

ココ（みんな…）

空助（ふう… 感激したよ、こんなにも美しい妖精達との絆を見せてもらったんだからね…、じゃあ、終わらせようか… デビルンガー！）

「1」デビルンガ〜〜!

「2」デビルンガ〜〜!

二体のデビルンガーがアクセサリーの武器を持ちながら遅いかかってきた。

レモネード (プリキュア!プリズムチェーン!!)

ミント (プリキュア!エメラルドソーサー!!)

「1」デビ!? レモネードの攻撃が「1」に巻き付く。

「2」デビ!? ミントの攻撃が「2」の持っている巨大ネックレスを切る。

ルージュ (プリキュア!ファイヤーストライク!!)

アクア (プリキュア!サファイアアロー!!)

「1、2」デビイー!?

ドリーム (プリキュア!シューティングスター!!)

ルージュとアクアの攻撃が先に二体のデビルンガーに攻撃をした。

「1、2」ルンガ〜〜!?

そのあとにドリームの攻撃が二体のデビルンガーに命中した。

空助 (あれ〜?ちよつとまずいかも)

二体は一瞬動かなくなつた。

ドリーム (今よ!)

全員 (y e s!)

ココ (プリキュアに力を!)

ココがそう叫ぶと、キュア・フルーレの柄が色違いで五本出現し、それぞれ色のプリキュアの下に飛んで行った。プリキュアがそれを握り構えると、柄から刃が伸び、キュア・フルーレになる。

ドリーム (クリスタル・フルーレ! 希望の光!)

ルージュ (ファイヤー・フルーレ! 情熱の光!)

レモネード (シャイニング・フルーレ! はじける光!)

ミント (プロテクト・フルーレ! 安らぎの光!)

アクア (トルネード・フルーレ! 知性の光!)

プリキュア5はキュア・フルーレの刃先を中心に合わせる。

ドリーム (五つの光に!)

キュア・フルーレを合わせたまま高く掲げる。

他の四人（勇気をのせて！）

プリキュア5（プリキュア・レインボー・ローズ！）

五人がキュア・フルーレを自分の方に寄せる。

プリキュア5（エクスプロージョン！）

すると、5人の前に五色の巨大なバラが出現する。

プリキュア5（はっ！）

5人はキュア・フルーレを前に突き出す。すると、五色のばらが前方へ突進し、途中融合して一つの虹色の大きなばらになる。

そして、そのバラが「1」デビルンガーに直撃した。

「1」デビルンガー…

エンジェルンガ… キラキラ。

そして、ローズはミルキイノートを取り出し、開けて下部分の赤と青のボタンをスライドさせてくっ付けた。すると、上部分の画面から青いばらが飛び出す。そのばらはローズが握ったミルキイパレットの先端に装着し、形状が変化する。ローズが変化したミルキイパレットのルーレット部分を回し、青いばらの部分に停止する。そして構える。

ローズ（邪悪な力を包み込む！）

そしてミルキイパレットを前に突き出すと、巨大な青いばらが出現する。

ローズ（煌くバラを咲かせましょう！ ミルキイローズ・メタル・ブリザード！）

すると、青いばらは破裂し、その破片が「2」デビルンガーに向かう。「2」デビルンガーは巨大な青いばらに包まれ、青いばらは包んで「2」デビルンガーごと破碎する。

「2」デビルンガー…

エンジェルンガ… キラキラ。

二体のデビルンガーは浄化され、エンジェルンガーになり、戻ったアクセサリー君1号2号は壊れてしまった。

空助（さすがだよ、プリキュア。妖精との絆は宝石よりも硬いつて

ことだね……。ブンビーさん、今までご苦勞様（  
ヒュン！

空助は帰る時に封筒をおいて去っていった。

ブンビーはそれを見て拾った。

ブンビー（ん？私の名前が書いてある？）

ブンビーはその封筒の中を見て驚いた。

ブンビー（こ、これは……!?!）

そこに元の姿に戻ったのぞみ達も来た。

のぞみ（どうしたの？ブンビーさん？）

ブンビー（エンジェル会社で働いた分の給料だ〜！）

ブンビーの給料袋にはたくさんのお金が入っていた。

りん（エンジェル会社じゃなくてデビル団だよね……）

うらら（良かったですね！）

こまち（良かったのでしょうか……？）

かれん（一応、悪の組織だから）

くるみ（でも、あのデビル団……）

ココ（やっぱりすごい邪悪な気配だったココ）

ナッツ（今後はデビル団に十分注意するナッツ）

シロップ（きつと、さっきの斉木空助ってやつその他にもいるロプ）

ココ（ココ……）

のぞみ（空助さんって、本当は言い人なのかな？）